

# 冬 図書だよ！

栃木市立西方小学校 令和7年度冬号

## もうすぐクリスマス

待ちに待った冬休みが近づいてきました。みなさんが今年、一番心に残った本はなんですか？友達やおうちの人とぜひ話してみましょう。来週には、冬休みの本の貸出もあります。普段はあまり読まないような本も、ぜひ手にとってみてください。



### ふゆやす ほん かしたし 冬休みの本の貸出

- ★2学期最終貸出日・・・12月11日（木）
- ★2学期最終返却日・・・12月12日（金）
- ★冬休み本の貸出日・・・12月15日（月）  
～12月19日（金）

※1人2冊まで借りられます。

- ★冬休みの本返却日・・・1月8日（木）  
～1月14日（水）



12月22日（月）は、1年のうちでもっとも昼が短く、夜が長い日です。昔からこの日は無病息災を願い「ゆず湯」に入ったり、「冬至かぼちゃ」といって、かぼちゃを食べたりします。

みなさんもぜひ、日本らしさを感じて



ほっこりしてみてくださいね。

## がっきどくはしょう たどくしょう ひょうしょうしゃ 2学期読破賞・多読賞 表彰者 (12/8)

### \*\*おすすめの本20冊読破賞\*\*\*\*\*

12月におすすめの本をクリアした人をお知らせします。まだクリアできていない人も、3学期にはクリアできるようにがんばりましょう！

1年	2年	3年
1名	11名	10名



## <sup>ほん</sup> <sup>さつどくはしょう</sup> **\*\*おすすめの<sup>ほん</sup>本<sup>さつどくはしょう</sup>20冊読破賞\*\***

4年                      5年                      6年  
 1名                      2名                      2名

## <sup>たどくしょう</sup> <sup>さつどくはしょう</sup> **\*\*多読賞<sup>たどくしょう</sup>50冊読破賞\*\***

<sup>こんがっき</sup> <sup>さつどくはしょう</sup> <sup>めい</sup> <sup>がんば</sup>  
 今学期の50冊読破者は3名でした。みなさん、よく頑張りましたね！

1年                      6年  
 1名                      2名



## <sup>たどくしょう</sup> <sup>さつどくはしょう</sup> **\*\*多読賞<sup>たどくしょう</sup>100冊読破賞\*\***

<sup>こんがっき</sup> <sup>さつどくはしょう</sup> <sup>めい</sup> <sup>がんば</sup>  
 今学期の100冊読破者は2名でした。頑張りましたね！

6年  
 2名



<sup>がっき</sup> <sup>いどうとしょかん</sup> <sup>か</sup> <sup>ほん</sup> <sup>もく</sup> <sup>しゅうぎょうしき</sup> <sup>かなら</sup> <sup>としょつ</sup>  
 ※2学期に移動図書館で借りた本は、12/25(木)の終業式までに必ず図書室  
<sup>あお</sup> <sup>ボックス</sup> <sup>へんきやく</sup> <sup>きじつ</sup> <sup>かえ</sup> <sup>ばあい</sup> <sup>ふゆやす</sup> <sup>ちゅう</sup>  
 の青いBOXに返却してください。期日までに返せない場合は、冬休み中に  
<sup>にしかたとしょかん</sup> <sup>とちぎしとしょかん</sup> <sup>ちよくせつへんきやく</sup>  
 西方図書館か、栃木市図書館へ直接返却してください。



ゆめの会による読み聞かせ



12/12(金)

かつぱに～らさん活動日

<sup>こんげつ</sup> <sup>かつどう</sup>  
 今月の活動は  
 ありません。



いどうとしょかんらいこうび  
移動図書館来校日

12/3(水)

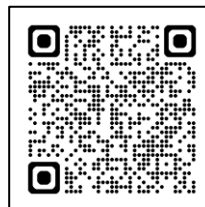
## <sup>としょつ</sup> <sup>ふゆやす</sup> <sup>ちゅう</sup> <sup>どくしょ</sup> <sup>ほん</sup> -----図書室から、冬休み中の読書におすすめしたい本-----

『西の魔女が死んだ』

著：梨木 果歩

<sup>しょうげきてき</sup> <sup>おどろ</sup> <sup>ひと</sup> <sup>おお</sup> <sup>おも</sup> <sup>はなし</sup> <sup>こわ</sup>  
 衝撃的なタイトルに驚く人も多いと思いますが、このお話は怖いわけではありません。  
<sup>ひとつぜんがっこう</sup> <sup>い</sup> <sup>で</sup> <sup>き</sup> <sup>しゅじんこう</sup>  
 ある日突然学校に行くことが出来なくなった主人公『まい』は  
<sup>いなか</sup> <sup>す</sup> <sup>だいす</sup> <sup>いえ</sup> <sup>す</sup> <sup>まじょ</sup>  
 田舎に住む大好きなおばあちゃんの家で過ごすことになります。『魔女』のおば  
<sup>おだ</sup> <sup>まじょしゅぎょう</sup> <sup>こころ</sup> <sup>おくそこ</sup> <sup>かか</sup>  
 あちゃんによる穏やかな『魔女修行』のなかで、まいは心の奥底で抱えている  
<sup>じぶん</sup> <sup>じしん</sup> <sup>ほんとう</sup> <sup>き</sup> <sup>も</sup> <sup>む</sup> <sup>あ</sup>  
 自分自身の本当の気持ちにどんどん向き合うことになり・・・？

<sup>こうがくねんむ</sup> <sup>じぶん</sup> <sup>しんろ</sup> <sup>ともだち</sup> <sup>かか</sup> <sup>かた</sup> <sup>じぶん</sup> <sup>なん</sup>  
 高学年向けではありますが、自分の進路や友達との関わり方、自分って何なん  
<sup>なや</sup> <sup>ひと</sup> <sup>よ</sup> <sup>さつ</sup>  
 だろう？と悩んだことのある人にこそ、ぜひ読んでみてほしい1冊です。



↑本の詳細ページへ